

ETERNUS AB/HB series

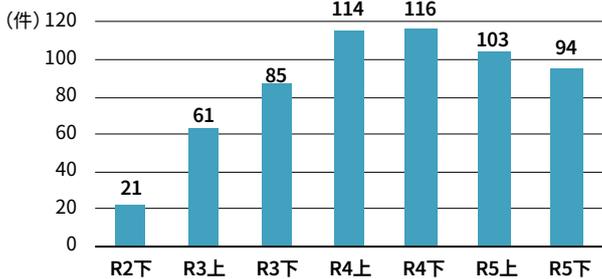
ランサムウェアからデータを守る！

～Snapshotとバックアップソフトの併用でランサムウェア対策と業務停止を最小化～

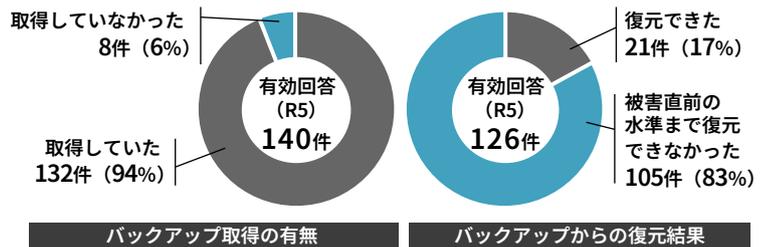
近年ランサムウェア被害が深刻化しており、大切なデータをバックアップで守ることが重要となっています。しかし、増え続けるデータを業務に影響がないようバックアップを取得することが課題となっています。

ランサムウェアの被害

企業・団体など等における
ランサムウェア被害の報告件数の推移



バックアップの取得・活用状況



警察庁のデータによると…

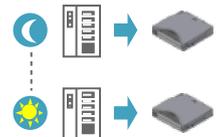
- ・ランサムウェア攻撃は、被害が増加
- ・二重恐喝の手口が増加
- ・データを搾取したうえで対価を要求するノーウェアランサムも増加

さらに、バックアップを取得していても、データを復旧できたのは17%にとどまっています。バックアップを取得すれば安心というわけではなく、バックアップの取得方法にも工夫が必要です。

警察庁 サイバー犯罪対策プロジェクト
「令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」より
https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05_cyber_jousei.pdf

バックアップ時間の増加

データの爆発的な増加に伴い、バックアップ時間も増加しています。しかし、確実なバックアップ取得のために業務を停止する時間を確保しにくくなっており、バックアップの取得方法を工夫することが求められています。

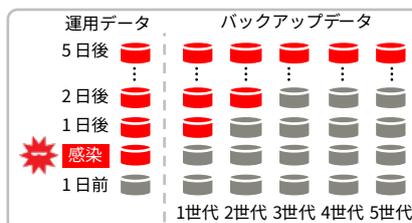


課題

課題① ランサムウェア対策

潜伏期間が長いランサムウェアに感染すると、過去のバックアップデータにもランサムウェアが含まれ、最悪の場合データが損失する

- 1-1 ランサムウェアの長期潜伏に対応するためバックアップ世代を増やしたい
- 1-2 ストレージの自動Snapshotは、アプリケーションと連携しないため、データ不整合が起り復旧にリスクがある
- 1-3 バックアップからの復旧に時間がかかる



課題② バックアップ取得時間の増加

2-1 夜間に業務を停止しバックアップの取得を開始したが、朝になってもバックアップが完了せず業務に支障があった

2-2 現状は予定時間内にバックアップを取得できているが、データが増加傾向にあり、今後業務時間に影響がないか心配している

解決方法

Snapshot機能による「エアギャップ」な感染防止とバックアップソフト (Arcserve Backup/NetVault)

を併用したバックアップをご提案いたします！

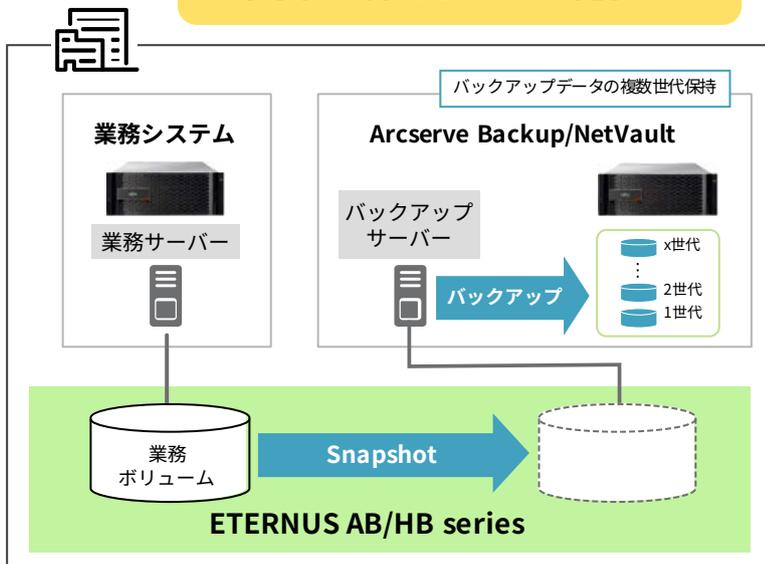
業務システムでのデータベースなどのアプリケーションで静止点（バックアップを取得するタイミング）をとるため、業務を一時停止

ETERUS AB/HB seriesでSnapshotを実行

業務を再開

バックアップソフトウェア (Arcserve Backup/NetVault) によるバックアップを実施し、世代管理

ランサムウェア被害と業務停止の両方を最小限に抑えることが可能です



導入効果

課題① ランサムウェア対策

ランサムウェアの長期潜伏に対応するためバックアップ世代を増やしたい

1-1

⇒ Snapshotで取得したデータは、ネットワークから隔離された状態で保管（エアギャップ）することで感染防止。さらにバックアップソフトで複数世代を管理

ストレージの自動Snapshotは、アプリケーションと連携しないため、データ不整合により復旧にリスクがある

1-2

⇒ アプリケーション（例：データベース）のバックアップ前処理を実施し、ストレージ側でSnapshotを取得することで、データの整合性を確保

バックアップからの復旧に時間がかかる

1-3

⇒ Snapshotからの復旧は、一瞬で完了

課題② バックアップ取得時間の増加

夜間に業務を停止しバックアップの取得を開始したが、朝になってもバックアップが完了せず業務に支障があった

2-1

⇒ ストレージ側でSnapshotを取得することで、業務システムに影響を及ぼすことなくすぐに業務を再開可能

現状は予定時間内にバックアップを取得できているが、データが増加傾向にあり、今後業務時間に影響がないか心配している

2-2

⇒ ストレージ機能との連携により、瞬時にバックアップが終了
その後バックアップソフト (Arcserve Backup /NetVault) によりバックアップを実行可能



さらに…

コピーされたドライブを丸ごとバックアップをすることで、どんなOSのボリュームもバックアップ可能です

お問い合わせ先

エフサステクノロジーズ株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 JR川崎タワー
お問い合わせ <https://www.fujitsu.com/jp/fsas/contact/>

- 記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- 本カタログ記載の仕様は、その後の改良により変更することがあります。
- 本カタログの内容は、2024年6月現在のものです。
- 当社は、ISO9001（1995年5月）とISO14001（2000年3月）の認証を取得しております。